

順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">1</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">20 番 杉 田 勝 典</p>	<p>1. 空き家等の活用策について</p> <p>(1) 上越市空き家情報バンクが始動したが、同バンクの現状と成果、課題をどう捉えているか。</p> <p>2. 農業振興施策について</p> <p>(1) 農地法の改正による規制緩和に伴い、企業の農業参入が始まっているが、市としてどのような動きをどう捉えているか。</p> <p>3. 国宝太刀無銘一文字（号 山鳥毛）取得に向けた機運の醸成について</p> <p>(1) 現在、市内 28 会場で市民講座を開催しているが、賛成、反対を含め、市民の反応についてどのように捉えているか。また、市内外に取得に対する支援の動きも広がっているが、そうした動きについて聞きたい。</p> <p>4. 「言葉の力」を磨く教育について</p> <p>(1) 当市におけるディベート教育の取組の現状について聞きたい。また、その取組を通じて、「生きる」言語技術を磨くことに繋がると考えられるがどうか。</p>
順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">2</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">30 番 近 藤 彰 治</p>	<p>1. スポーツ行政について</p> <p>(1) ドイツ体操連盟と東京オリンピック・パラリンピック競技大会における「事前キャンプに関する覚書」を締結したとしているが、正式契約までの今後のスケジュールを聞きたい。</p> <p>(2) 今回、ドイツ体操連盟は大潟体操アリーナを視察した。計画されている（仮称）上越市体操アリーナの建設地などは検討中とされているが、今後、新アリーナの建設地と事業費はどの様に計画されていくのか方向性を聞きたい。</p> <p>(3) 事前合宿地として基本合意されたが、今後、ホストタウンとしてドイツとどの様な関係を構築していくのか聞きたい。</p> <p>(4) 2019 年に竣工予定の県立武道館における事前合宿も候補に挙げている。体操競技の招致がほぼ決定した現状において、武道競技の招致のための具体策を聞きたい。</p> <p>(5) 金谷山 BMX 場も世界的・全国的に知名度がある施設であり、地元選手も育成されている。この施設への事前合宿の招致についても、あわせて聞きたい。</p> <p>(6) 高田公園ソフトボール場が廃止され、代替施設として清里スポーツ公園のグラウンドを活用する方針が示されたが、この方針は、恒久的な決定なのか。将来的には総合運動公園内への移転が検討されなかったのかもあわせて聞きたい。</p> <p>2. 高齢者の交通事故対策について</p> <p>(1) 全国的に、高齢者が被害者となる交通死亡事故や高齢者ドライバーが引き起こす死亡事故が多発している。市としてどのような対策を講じていく考えか聞きたい。</p> <p>(2) 当市において、65 歳以上の運転者が加害者となる交通事故の割合はどのくらいか。また、加齢により瞬時の判断力や視力が低下し、事故に繋がるケースも少なくない。市として免許証の自主返納をより積極的に推し進めるべきと思うがいかがか。</p>

順位	
議席氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">3</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">31 番 永島義雄</p>	<p>1. 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 来年 10 月に市長 2 期目の任期が満了するが、3 期目に向けて出馬する考えがあるのか聞きたい。前市議が既に出馬を表明しており、市民から市長の政治姿勢や動向を問う声が寄せられていることを踏まえ、市民の前でこれらを明らかにしてほしい。</p> <p>2. 高田地区中心市街地の活性化について</p> <p>(1) 高田地区の活性化とにぎわい創出のため、高田駅前線路沿いの駐車場用地の有効利用を検討しているのか。将来の計画について聞きたい。</p> <p>(2) 高田地区には、400 年の城下町としての伝統と歴史のある町屋や寺院群、雁木、朝市、明治の映画館、レトロな銀行、築 150 年の染物店等があるが、多くの観光客が訪れているようには見えない。観光客が多く訪れ、再び訪れたいと思う情緒や雰囲気づくりが十分になされていないと思うが、もっと城下町らしい高田の中心部をつくる考えはないか。</p> <p>(3) 高田中心部に儀明川と青田川の 2 本の川が流れているが、市民が水辺に親しむ情緒が何も感じられない。下流に堰を設けて水量を増やし、錦鯉などを放流したり、また、川沿いの街路樹にイルミネーションを飾り、美しくムードのある水辺にする考えはないのか。</p> <p>(4) まちなか回遊観光の実現を目指しているが、寺町界限や駅周辺、本町、大町、司令部通りに腰掛けやベンチなど休憩する場所やポケットパークが少ない。最近は中高年の方が多く訪れており、もう少し、思いやりのある、サービスの行き届いたまちにする考えはないのか。</p> <p>(5) 越後・謙信 SAKE まつりは県内外からの来場者が増加し、にぎわいが見られるが、城下町高田花ロードは年々展示作品の数や来場者が減少している。北陸新幹線やトキめき鉄道の利用客を増加させ、交流人口の拡大に行政がもっと積極的に取り組むべきだと思うが、例えば、月 1 回位の割合で色々な企画を立てる専門部署の創設や人材育成を行う考えはないか。</p>
順位	
議席氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">4</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">7 番 橋本洋一</p>	<p>1. 市民と市長との対話集会について</p> <p>(1) 10 月から 11 月にかけて市内 7 会場で 28 区の市民を対象に「市民と市長との対話集会 (キャッチボールトーク)」を開催したが、市長の率直な感想を聞きたい。</p> <p>(2) 平成 25 年度までは各区の会場で開催していたが、今回は複数の区を一会場に集めて実施した。その理由と効果について聞きたい。</p> <p>(3) 今回の対話集会では様々な意見や要望が出されたと思うが、今後どのように対応されるか聞きたい。</p> <p>2. 豪雪時の道路除雪について</p> <p>(1) 今年 1 月、大雪の影響で長岡市や三条市の北陸道や国道 8 号で「中越大渋滞」と呼ばれる大渋滞が発生した。当市としてこの大渋滞の原因をどのように検証し、今冬の除雪にどう反映させる考えか聞きたい。また、道路交通情報などをはじめとする市民への情報提供はどのように行うのか。</p> <p>(2) 異常降雪や暴風雪等により、幹線道路での除雪障害、交通事故の多発、交通渋滞が予想される場合には「情報連絡本部」が設置されるが、関係機関との情報共有や調整はどのように行われるのか。また、「情報連絡本部」の設置の有無に関わらず、降積雪状況によっては、市の「災害対策本部」を設置する考えはあるか。</p> <p>3. 市民の安全を守る地域活動について</p> <p>(1) 6 月定例会において、「子どもたちの登下校時の見守り活動をしている方は約 270 団体・5,700 人に及び、個人ボランティアとして活動する方も約 100 人いる」との答弁があったが、活動の実態はどうか。また、市として、各団体、個人ボランティアとどのように連携し、子どもたちの安全を守っていくのか。</p> <p>(2) 交通安全指導員に代わる新しい制度と、交通安全協会や防犯協会、PTA、町内会など既存の団体との協働についてどのように考えているのか。</p>

順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">5</p> <p style="text-align: center;">24 番 江 口 修 一</p>	<p>1. 直江津地区における土地利用について</p> <p>(1) J T跡地の土地利用に関し、事業提案参加登録の申込みはあったのか。また、参加登録書の通知を行ったと思うが、何社に通知したのか。</p> <p>(2) 現在、策定作業中の立地適正化計画において、直江津地区に都市機能誘導施設として、子育て支援拠点施設が位置づけられているが、整備する考えはないか。</p> <p>2. A I (人工知能) やビッグデータの研究について</p> <p>(1) 行政課題の解決に A I (人工知能) やビッグデータの活用が有効と考えるが、上越市創造行政研究所において、これらを研究する考えはないか。</p> <p>(2) 将来構想として、A I 技術を活用した自動運転の循環バスを走らせられないか。</p> <p>3. 観光施策について</p> <p>(1) 新水族博物館を起点とした観光ルートを検討すべきと思うがどうか。</p> <p>(2) 直江津港にクルーズ客船を誘致できないか。</p> <p>4. 津波施策について</p> <p>(1) 国の新たな指針が出された後、県の津波浸水想定がまだ出ていないが、現状はどうか。また、想定が出た時の対応はどのようになっているか。</p> <p>5. 少子化の中での学校運営について</p> <p>(1) 今後、少子化により複式学級や学校の統合がますます増えていくと思うが、それぞれの長所・短所をどのように考えているか。また、適正なクラス規模や今後の小中学校の適正配置はどう考えているか。</p>
順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">6</p> <p style="text-align: center;">10 番 石 田 裕 一</p>	<p>1. ドイツとの国際交流の推進に向けて</p> <p>(1) 平成 32 年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、ドイツ体操チームによる本市での事前合宿が基本合意されたが、今後ドイツとの国際交流をどのように進めていくか、その方向性について聞きたい。</p> <p>(2) 今後、柔道、空手、ビーチバレーボール、BMX の他、パラリンピックの種目も含めて事前合宿の招致の検討に入るとしているが、相手方はドイツに絞り働き掛けるのか、それとも他の国も含めて検討するのか聞きたい。</p> <p>(3) ドイツ体操チームの事前合宿の招致をきっかけに、ドイツ連邦内の都市と友好都市の提携を結び、長く国際交流を継続していく考えはないか。スポーツをはじめ、様々な交流を通じて青少年が国際交流を経験することで、国際感覚を養い、人材の育成が図られると思うがどうか。</p> <p>2. 中学校の部活動について</p> <p>(1) 中学校の部活動について、中山間地域では、少子化の影響で団体活動が困難になり、選択肢が狭められた中で、自分がやりたいと思っていない部活を選択する子もいる。この現状を市としてどう捉えているか、部活動に対する考えと用具や楽器の整備に対する支援について聞きたい。</p> <p>(2) 部活動の指導者について、例えば、その競技の専門でない先生が指導している点や指導する先生が数年で異動してしまう点などが、部活動が活発化しない原因のひとつとして考えられるが、これらの点をどう捉えているか。また、その解決策として、地域の外部指導者との連携、支援を行う考えはないか聞きたい。</p>

順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">7</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">4 番 宮 川 大 樹</p>	<p>1. 政策決定のプロセスについて</p> <p>(1) 当市では、将来の都市構想や文化教育に必要不可欠であるとして、いくつもの大型プロジェクトが進行しているが、その決め方が「不透明、唐突だ」との意見や苦情が市民から寄せられている。極力苦情が出ないように政策決定プロセスにする必要があると考えるが、地域協議会への諮問基準がどのように整理されているか聞きたい。</p> <p>(2) また、以下の事業について地域協議会への諮問の有無を含め、その決定プロセスを聞きたい。</p> <p>ア 頸北斎場のあり方について イ 国宝太刀無銘一文字「山鳥毛」の購入</p> <p>2. 中核市への移行について</p> <p>(1) 6 月定例会の一般質問において、中核市に移行するか否かの方針を本年度中に決定するとの答弁があったが、今年度も残すところ 3 か月余りとなり、他の施行時特例市にも移行に向けた動きがある中、以下の点について聞きたい。</p> <p>ア 県や他の施行時特例市との協議も含め、これまでの進捗状況はどうか。また、中核市移行に際しては、どのくらいの財政支出が予想されるのか。 イ 移行の方向性はどうか。</p>
順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">8</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">5 番 山 田 忠 晴</p>	<p>1. 終活相談について</p> <p>(1) 当市において高齢者から終活相談があった場合の対応を聞きたい。</p> <p>2. 女性の活躍推進について</p> <p>(1) 女性活躍推進法に基づく認定表示「えるぼし」の市内企業の認定状況はどうか。また、今後、市として企業への制度周知や市独自の優遇措置等にどのように取り組んでいく考えか。</p> <p>(2) 上越市役所における指導的地位の女性の割合について聞きたい。また、今後どのように取り組む考えか聞きたい。</p>

順位	
議席氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">9</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">16 番 橋 本 正 幸</p>	<p>1. 三和区宮崎新田地内の残置廃棄物処理の進捗状況について</p> <p>(1) 10 月 3 日と 4 日に宮崎新田の産廃から採取した試料の分析結果について聞きたい。</p> <p>(2) 産廃の処理方法については、関係業者から具体的な提案が示され、12 月中に処理計画が策定されるとのことだが、その計画の策定に当たってどのような視点で臨む考えか。</p> <p>2. 就学援助制度について</p> <p>(1) 平成 26 年 9 月に、文部科学省は都道府県を通じて各市町村の就学援助実施状況の調査を行った。この調査で明らかになったことを踏まえ、次の点について聞きたい。</p> <p>ア 就学援助の対象となる要保護、準要保護児童生徒数のこの間の推移はどうなっているか。</p> <p>イ 準要保護の認定基準の緩和など、制度を拡充する考えはないか。</p> <p>ウ 就学援助制度の認定基準に該当する可能性のある児童に対して、新入学準備金を入学前に支給する考えはないか。</p>
順位	
議席氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;">10</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">29 番 橋 爪 法 一</p>	<p>1. 今年度発生した大雨災害などについて</p> <p>(1) 今年の 7 月、8 月、9 月に発生した大雨は、観測史上最大の降雨量を記録したほか、予測困難な思いがけない降り方であった。これらの大雨災害対策についての総括を聞きたい。</p> <p>(2) 当市における土砂災害危険箇所の整備率は低く、なかなか進んでいない。県とともに、国の「防災・安全交付金」の抜本的な拡充を求め、砂防事業を進める必要があると思うが、市長の見解を聞きたい。</p> <p>2. 米山知事の原因に関する見解と市長の対応について</p> <p>(1) 米山知事は、「検証が不十分で県民の命と暮らしが守られない現状において原発の再稼働の議論は始められない」と繰り返し述べている。市長の見解はどうか。</p> <p>(2) 米山知事は、原発再稼働の議論を始めるのに必要な 3 つの検証の一つとして、「安全な避難方法の検証」をあげている。当市は、原発隣接自治体として県内ではいち早く避難計画を策定したが、この知事発言との関連で当市の方針を聞きたい。</p> <p>3. 斎場建設の課題と今後の進め方について</p> <p>(1) 市は、斎場建設基本構想の今年度の策定を見送ったが、市内の斎場建設については、複数もありうるという前提で、今後検討すると理解して良いか聞きたい。</p> <p>(2) 各地域の町内会長及び地域住民への説明は、地域協議会との意見交換を経て、一定の目途がついた時点で行うとしているが、「一定の目途」とは具体的にどういうことか聞きたい。</p>

順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p>11</p> <p>11 番 櫻 庭 節 子</p>	<p>1. U・I ターン支援事業について</p> <p>(1) 平成 28 年度の U・I ターン支援事業のパンフレットは、国・県の支援を含めて総合的に充実させるための細かな工夫が加わっている点を評価している。この事業に対してどのような反響があり、また、事業実施によりどのような成果を生んでいるか聞きたい。</p> <p>(2) 上越市空き家情報バンクの運営が始まったが現状はどうか。登録戸数の充足に時間がかかっているが、今後どのように改善を図る考えか。</p> <p>(3) 移住促進に成功している地域では、体験施設が有効に活用されている。市内で空き家を改修して体験施設を作る場合、どんな支援があるか。</p> <p>(4) 窓口となっている「ふるさと暮らし支援センター」の運営体制について、建築住宅課に置かれている空き家バンクの管理も含め、課に格上げして充実させる必要はないか。</p> <p>2. 観光事業の民営化について</p> <p>(1) 市長は、これまでの観光振興課と観光コンベンション協会主導の観光行政をどのように総括するか。</p> <p>(2) 着地型・地域主導の観光の実現に向け、上越版 DMO を立ち上げる考えはないか。例えば、現在の観光コンベンション協会を DMO に進化させる場合、どのように進めるか。</p> <p>3. 自殺予防対策について</p> <p>(1) 日本の自殺率の高さは、国でも問題視されているが、特に自殺率が高い新潟県内においては、その予防対策が重要となる。県の対策も含め、当市の予防対策はどうか。成果を上げているか。</p> <p>(2) 三条市に本部を置く日本ゲートキーパー協会では、傾聴に重点を置く「ゲートキーパー養成講座」を行っているが、どう評価するか。</p> <p>(3) 全国ではいじめなどをきっかけとした子供の自殺が後を絶たない。教育委員会では自殺予防教育を行っているか、今後の展望はあるか。</p>
順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p>12</p> <p>15 番 平 良 木 哲 也</p>	<p>1. 子ども医療費助成制度について</p> <p>(1) 当市の子ども医療費助成制度は、この間着実に拡充が図られ、市民生活を支える重要な施策となっている。一方、他都県等では、窓口での一部負担を含めて完全に無料にする自治体が増えている。今般の県知事の施政方針では、県の責任での助成制度に前向きな姿勢が示された。このことを踏まえ、次の点に関する考えを明らかにされたい。</p> <p>ア 市として、県内他自治体に先駆けて、窓口一部負担を含めて自己負担を無料にすべきであると考えるがどうか。</p> <p>イ その施策を実現する保障として、県に対してさらなる交付措置を求めるなど、より積極的な支援を要請すべきと考えるがどうか。</p> <p>2. 介護保険事業について</p> <p>(1) 市内の介護保険事業所は、その多くで人材の確保に大きな困難を抱えている。厚労省による処遇改善手当制度によっても、十分なスタッフ確保ができていない事業所も少なくないと思われるが、その実態をどのように把握しているか。また、スタッフ確保に関して、どのような支援を行っているか。</p> <p>(2) 根本的な原因は、介護保険事業所の労働者の処遇がまだまだ不十分なことであると考えられるが、この点での抜本的な改善は、国の施策を要望するのみならず、市としても独自に取り組むべき状況にあると考える。この点に関し、どう考えているか。</p> <p>(3) 介護の専門的な資格を取得できる専門学校の中には、近年大幅な定員割れになっているところもある。これは、高学費などで経済的事由によることもあると考えるが、今後の介護の人材確保のために、市としても経済的支援を考えられないか。</p>

順位	
議席氏名	質 問 事 項
<p>13</p> <p>28 番 上 野 公 悦</p>	<p>1. 米山県政について</p> <p>(1) 新知事が誕生し、1 か月以上が経過した。米山知事と話をしたか。その際、どのような印象を持たれたか聞きたい。また、市民本位の政治を遂行する上で、米山知事に対し、どのような期待を持っているか。</p> <p>2. 子どもの貧困対策について</p> <p>(1) 県は 11 月 14 日、子育て世帯を対象に初めて実施した「子どもの貧困実態調査」の結果を公表した。この結果をどう見ているか。</p> <p>(2) 上越市における子どもの貧困の実態をどう捉えているか。当市でも「子供の貧困実態調査」を実施すべきではないか。</p> <p>(3) 子どもの貧困対策には、健康と食生活の貧困対策、経済的な貧困対策、学習権・進学権保障の対策など多岐にわたる問題がある。縦割り行政では総合的、有効な対策を打てない。子どもの貧困の解決に向けた態勢を確立するため、「子供の貧困対策部局」の開設と市長もしくは副市長を本部長とする推進組織の立ち上げを図るべきではないか。</p> <p>(4) 解決への数値目標を設定し、到達度を確認しながら推進すべきではないか。</p> <p>(5) 子どもの貧困対策における教育面の施策として「給付型奨学金制度」の創設は急務だ。県知事選で、米山新知事は給付型奨学金の創設を公約の一つに掲げた。市としても県に対して強力に創設を求めるべきではないか。</p>
順位	
議席氏名	質 問 事 項
<p>14</p> <p>12 番 小 林 和 孝</p>	<p>1. 春日山城跡保存整備の今後について</p> <p>(1) 7 月の大雨で崩れた但馬谷周辺の復旧について、今後の予定を聞きたい。</p> <p>(2) 春日山城跡 5 か年整備事業で進めてきた崩落防止工事の進捗と今後の予定について聞きたい。</p> <p>(3) これまで進められてきた杉の伐採が減災に有効であったという評価であるが、今後の伐採計画について聞きたい。</p> <p>(4) 今後、春日山城跡はどのように整備されていくことになるのか明らかにしていただきたい。</p> <p>(5) 総構の整備について、現在は、草刈りのほか菜の花の栽培も試みられている。散策を楽しみながら、その広大さも感じるができるように、遊歩道を設置する考えはないか。</p> <p>2. 春日山城跡周辺エリアの魅力向上と周遊形成について</p> <p>(1) 春日山城跡の魅力増進に向けた観光拠点整備拡充に向けた取組の進捗と今後について聞きたい。</p> <p>3. 総合球技場の建設について</p> <p>(1) 改修、新設によりスポーツ施設の充実が図られている。そのような現状を踏まえ、将来的にラグビーの試合ができる総合球技場建設の考えがないか聞きたい。</p> <p>4. えちごトキめき鉄道春日山駅南側構内踏切の歩道設置について</p> <p>(1) 以前から要望されている春日山駅南側構内踏切の歩道設置について、今後の展望を聞きたい。</p>

順位	質 問 事 項
議席 氏名	
15	1. 子育て世代の負担軽減について (1) より子育てしやすい環境を進めるため、保育料の多子軽減の条件を緩和すべきと考えるがどうか。
2 番 牧 田 正 樹	
順位	質 問 事 項
議席 氏名	
16	1. 鉄道遺産等を活用した活性化策について (1) D5175 型蒸気機関車が交通公園に設置されているが、全国的にも貴重な鉄道遺産である。直江津駅周辺に移設するなどして活用する考えはないか。 (2) 鉄道遺産である直江津運転センターの扇状車庫、転車台、二本木駅のスイッチバック、コッペル号などを活用して地域活性化につなげる考えはないか。 (3) 新水族博物館とコラボして、直江津市街地活性化の一助にする考えはないか。 2. 小学校の再編見通し等について (1) 各地域で進行する少子化の現状を危惧している。教育面などで様々な課題が生じており、小学校の再編は避けて通れないと思うが、どのように考えているか、聞きたい。
26 番 宮 崎 政 國	
順位	質 問 事 項
議席 氏名	
17	1. 創造行政研究所について (1) 少子高齢化、人口減少社会のなか、当市も他の自治体と同様に、将来像を描きにくくなっている。市民の間にも「10 年後、20 年後の私たちのまち上越はどうなっているのだろうか」という、素朴な、しかし切実な思いがある。そうした中、市は平成 12 年から、行政の政策立案・提言能力の更なる向上を目指し、創造行政研究所という行政内シンクタンクを設置し、様々な研究がなされている。その創造行政研究所について、以下のとおり聞きたい。 ア 創造行政研究所の設置目的には、「市政における重要課題の解決や理想像の構築に寄与し、地方自治体としての政策形成能力向上を図るため、総合的・中長期的・広域的な視点から地域独自の調査研究を行い、実効性の高い政策提案を行う」とあるが、これまで具体的な政策となったものなど、どのような成果をもたらしてきたか。 イ 「重要課題の解決や理想像の構築」の観点から、下記の項目において、創造行政研究所としてどのような見解を持っているか。 (ア) 総合 特に総合的に未来の上越の在り方について (イ) 経済 特に観光、農業について (ウ) 自治・地域振興 特に中心市街地と中山間地域の活性について (エ) 都市整備 特に雪との共存、歴史的建造物活用について (オ) 都市格 特に文化・教育において ウ 平成 20 年度以降、調査項目の数が目に見えて減っている。その理由は何か。また現在のあり方で十分機能を果たしていると考えるか。 エ これからの創造行政研究所の存在意義についてどう考えるか。
13 番 滝 沢 一 成	

順位	質 問 事 項
議席 氏名	
18	<p>1. 町内会館等の整備に対する補助について</p> <p>(1) 町内会館の新築等に対する補助について、町内世帯数の多い少ないに関わらず一律の補助率であり、世帯数の少ない町内会は、会館建替えに関わる費用が課題となっている。当市における町内会世帯数の現状と、補助のあり方について考えを聞きたい。</p>
9 番 田 中 聡	
順位	質 問 事 項
議席 氏名	
19	<p>1. 農業政策の強化について</p> <p>(1) 中山間地域（上越市中山間地域振興基本条例第 2 条第 1 号に示されている区域）の特徴ある米作りの推進について、以下の点をお聞きしたい。</p> <p>ア 中山間地域の農産物(米)生産の現状をどう分析しているか。</p> <p>イ 合併以降における、当市独自の中山間地域農業へのテコ入れ策について、具体的事例を聞きたい。</p> <p>ウ 美味しい米を生産できる適地としての財産を生かしていく施策が本来、市として必要であると考えますが、市では、今後どのような展望を描いているか聞きたい。</p> <p>エ 中山間地域の特徴ある米作り策として、中山間地域から採れる米にブランド名（商標登録）をつけ特徴ある米として国内外に P R するなどし、農家の生産意欲の向上につなげることを提案したい。この策についてどのように考えるかお聞きしたい。</p> <p>(2) 農産物（米）の販路開拓等の強化について、以下の点をお聞きしたい。</p> <p>ア 当市の農産物(米)の販売戦略をどのように描いているか聞きたい。</p> <p>イ 今般、農業の競争力強化を目的とした政府の規制改革推進会議の提言にあった見直し内容について、J A 全農に譲歩する形で決着した。この結果が、当市の農業者へどのような影響を及ぼすと考えているか聞きたい。</p> <p>ウ 農業(米)関係者の販売傾向は、J A への出荷、独自の販路開拓、J A と独自販路半々などと様々であるが、収入増に繋げるため、きめ細かなマーケティング関連情報の提供を行っていくことが大切であると考えますがどうか。</p> <p>エ 農産物(米)の販路開拓強化策として、国内外の消費者に上越の農産物（米）を販売するため、国際取引の経験のあるプロの商社マンを嘱託職員又は契約職員として採用し、国内外の販路開拓強化を図ることを提案したい。この策についてどのように考えるかお聞きしたい。</p>
3 番 丸 山 章	